

エスタゾラム錠 1mg「アメル」 エスタゾラム錠 2mg「アメル」

【この薬は？】

販売名	エスタゾラム錠 1mg 「アメル」 ESTAZOLAM Tablets 1mg「AMEL」	エスタゾラム錠 2mg 「アメル」 ESTAZOLAM Tablets 2mg「AMEL」
一般名	エスタゾラム Estazolam	
含有量 (1 錠中)	1mg	2mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、睡眠剤で、ベンゾジアゼピン系と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、脳が興奮している状態をしずめ、寝つきをよくするはたらきがあります。
- ・次の病気の人に処方されます。

不眠症

- ・次の目的で処方されます。

麻酔前投薬

〔不眠症に使用する場合〕

- ・この薬は、自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲むことが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・重症筋無力症の人
- ・リトナビル（HIV プロテアーゼ阻害剤）、ニルマトレルビル・リトナビルを使用している人

○次の人は、原則として、この薬を使用することはできません。

- ・肺性心（肺の疾患に基づく心臓の病気）、肺気腫、気管支喘息、脳の血管障害の急性期などで呼吸機能が高度に低下している人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・衰弱している人
- ・高齢の人
- ・心臓に障害のある人、肝臓に障害のある人、腎臓に障害のある人
- ・脳に器質的な障害のある人
- ・乳児、幼児、小児

○この薬には併用してはいけない薬 [リトナビル（ノービア）、ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド）] や併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

【不眠症の場合】

販売名	エスタゾラム錠 1mg 「アメル」	エスタゾラム錠 2mg 「アメル」
一回量	1～4錠	0.5～2錠
飲む回数	1日1回就寝前	

- ・この薬は寝るしたくをすませてから就寝の直前に飲むようにしてください。
- ・この薬を服用後、いったん寝たあと、短期間後にまた起きて、仕事などをする必要があるときは飲まないでください。

【麻酔前投薬の場合】

麻酔前

販売名	エスタゾラム錠 1mg 「アメル」	エスタゾラム錠 2mg 「アメル」
一回量	2～4錠	1～2錠

手術前夜

販売名	エスタゾラム錠 1mg 「アメル」	エスタゾラム錠 2mg 「アメル」
一回量	1～2錠	0.5～1錠
飲む回数	1日1回就寝前	

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないで下さい。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

- ・異常を感じたら、使用を中止し、ただちに受診して下さい。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬の影響が次の朝以降におよぶことがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作をしないでください。
- ・この薬を続けて飲んでいると、薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ないなど、薬物依存の症状があらわれることがあるので、長期間の使用は避けることとされています。このような症状があらわれた場合は、医師に連絡してください。また、この薬の量を急激に減量したり、中止したりするとせん妄（軽度の意識混濁、興奮状態、幻覚、妄想）、けいれんなどの離脱症状があらわれることがあるので、この薬を中止する場合には徐々に減量されます。この薬の飲む量や飲む期間については、医師の指示に従ってください。
- ・アルコール飲料は、この薬の効果に影響しますので控えてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談して下さい。
- ・授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
薬物依存 やくぶついぞん	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、手足のふるえ、発汗、幻覚、不眠
離脱症状 りだつしょうじょう	脱力感、いらいら感、頭痛、吐き気、嘔吐、不眠、幻覚、幻聴（幻声）、けいれん発作
呼吸抑制 こきゅうよくせい	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる
炭酸ガスナルコーシス たんさんがすなるこーしす	体がだるい、頭痛、息苦しい
刺激興奮 しげきこうふん	口数が多くなる、大声で叫ぶ、周囲に暴力をふるう、器物を破壊する、些細なことで怒る
錯乱 さくらん	注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない
無顆粒球症 むかりゅうきゅうしょう	突然の高熱、寒気、喉の痛み

類薬（他の不眠症治療薬）であられる、特にご注意ください。重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。この薬でもあられる可能性があります。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあられることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
一過性前向性健忘 いっかせいぜんこうせいけんぼう	一時的に新しく記憶することができなくなる
もうろう状態 もうろうじょうたい	意識の低下

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	発汗、脱力感、けいれん発作、体がだるい、突然の高熱、寒気
頭部	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、不眠、いらいら感、頭痛、意識の低下、口数が多くなる、大声で叫ぶ、周囲に暴力をふるう、器物を破壊する、些細なことで怒る、注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない、一時的に新しく記憶することができなくなる、幻覚、幻聴（幻声）
口や喉	吐き気、嘔吐、喉の痛み
胸部	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる、息苦しい
手・足	手足のふるえ

【この薬の形は？】

販売名	エスタゾラム錠 1mg 「アメル」	エスタゾラム錠 2mg 「アメル」
形状	片面割線入り素錠 	片面割線入り素錠 
PTP	 表面 裏面	 表面 裏面

販売名	エスタゾラム錠 1mg 「アメル」	エスタゾラム錠 2mg 「アメル」
直径	7.0mm	7.0mm
厚さ	2.3mm	2.3mm
重さ	120mg	120mg
色	白色	白色
識別コード（表/裏）	KW087/1	KW088/2

【この薬に含まれているのは？】

販売名	エスタゾラム錠 1mg「アメル」	エスタゾラム錠 2mg「アメル」
有効成分	エスタゾラム	
添加物	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、タルク、ステアリン酸マグネシウム	

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：共和薬品工業株式会社

(<http://www.kyowayakuhin.co.jp/>)

お問い合わせ窓口

フリーダイヤル：0120-041-189

受付時間：9時～17時30分

（土、日、祝日、その他当社の休業日を除く）